

# 【 第8回 女子ユースアジア選手権 】

2019年8月20日～8月30日 開催地:インド

## 試合結果報告 8 月 26 日 ( 月 )

JAPAN	vs	韓国
13	1st	19
16	2nd	16
	ex	
	ex	
29	TOTAL	35

### 個人得点

No.	ポジション	NAME	1st	2nd	ex	ex	TOTAL
1	GK	加藤 愛望					0
2	PV	中嶋 紗央					0
4	CB	松浦 未南	7	4			11
5	LW	掛本 梓乃		1			1
6	LW	木村 萌雅					0
7	CB	福井 すみれ					0
8	RW	鶴田 文乃					0
9	LB	藤原 ひなた	2	3			5
10	LB	西田 瑞歩	2	3			5
11	RB	布施 蓮					0
12	GK	中村 理乃					0
13	RW	萩尾 ほのか	2	2			4
14	RB	石川 空					0
15	PV	伊藤 結衣		3			3
16	GK	比嘉 楓					0
17	LW	坪井 詩					0
TOTAL			13	16	0	0	29

### 戦況

予選Aリーグ最終戦の相手は前回女王の韓国。ミーティングを重ねて臨んだ大一番は、LB藤原の豪快なロングで幕を開けた。その後も今大会初スタメンのRB西田やCB松浦の個人技で韓国DFをこじ開けていくものの、前半17分に6点のリードを許してしまい、その点差のまま前半を終了する。

ハーフタイムではDFではボールに対して複数で早く反応すること、クイックスタートの走り出しを高い位置で止めに行くことを確認した。  
後半は、DFではコンパクトに全体を組織し、積極的に1vs1を守る姿勢を作り出し、その積極さからの速攻を中心に日本ペースでゲームを動かしていく。韓国もサイズに勝るポストや高確率のサイドで対抗するも、徐々に点差が縮まっていく。  
後半25分、28-30と2点差に追いつけたところで韓国がタイムアウトを請求し、その後7人攻撃により7mTを獲得して加点。さらに1人退場した日本に対して韓国が連取し、35-29でタイムアップとなった。

報告記入者 :

小川 至門